



1万人から10万人へ そして世界へと広がる、スポーツ吹矢

社団法人日本スポーツ吹矢協会では、東京・銀座の協会本部を中心に、
北は北海道から南は沖縄まで都道府県協会を置き、また海外にはハワイ総支部も設立。
スポーツ吹矢は世界中に広がっています。

協会本部

TEL.(03)3543-1071 FAX.(03)3543-1072 メールアドレス info@fukiya.net
体験レッスンについては、下記へお問い合わせください。

[直営教室]

■銀座教室 東京都中央区銀座3-10-9 共同ビル9F TEL.03-3543-1073

都道府県スポーツ吹矢協会

都道府県スポーツ吹矢協会の下に、市協議会、地域支部が活動しています。
お近くの地域支部の所在地、連絡先は協会本部までお問い合わせください。

北海道スポーツ吹矢協会
北海道スポーツ吹矢協会
青森県スポーツ吹矢協会
岩手県スポーツ吹矢協会
宮城県スポーツ吹矢協会
秋田県スポーツ吹矢協会
山形県スポーツ吹矢協会
福島県スポーツ吹矢協会
茨城県スポーツ吹矢協会
栃木県スポーツ吹矢協会
群馬県スポーツ吹矢協会
埼玉県スポーツ吹矢協会
千葉県スポーツ吹矢協会
東京都スポーツ吹矢協会
神奈川県スポーツ吹矢協会
新潟県スポーツ吹矢協会
富山県スポーツ吹矢協会

石川県スポーツ吹矢協会
福井県スポーツ吹矢協会
山梨県スポーツ吹矢協会
長野県スポーツ吹矢協会
岐阜県スポーツ吹矢協会
静岡県スポーツ吹矢協会
愛知県スポーツ吹矢協会
三重県スポーツ吹矢協会
和歌山県スポーツ吹矢協会
滋賀県スポーツ吹矢協会
京都府スポーツ吹矢協会
大阪府スポーツ吹矢協会
兵庫県スポーツ吹矢協会
奈良県スポーツ吹矢協会
島根県スポーツ吹矢協会
鳥取県スポーツ吹矢協会
岡山県スポーツ吹矢協会

広島県スポーツ吹矢協会
山口県スポーツ吹矢協会
徳島県スポーツ吹矢協会
香川県スポーツ吹矢協会
愛媛県スポーツ吹矢協会
高知県スポーツ吹矢協会
福岡県スポーツ吹矢協会
佐賀県スポーツ吹矢協会
長崎県スポーツ吹矢協会
熊本県スポーツ吹矢協会
大分県スポーツ吹矢協会
宮崎県スポーツ吹矢協会
鹿児島県スポーツ吹矢協会
沖縄県スポーツ吹矢協会

国内……………730支部
ハワイ……………3支部

地域支部数

- 1
- 2～5
- 6～10
- 11～30
- 31～

※●の位置は都道府県協会の所在地になります。
※北海道協会は、北海道と
北海道の2つがありますが、
地域支部数は合算しています。

沖縄

ハワイ

(2012年6月末現在)

※協会案内は年に一度発行します。

社団法人 日本スポーツ吹矢協会

〒104-0061 東京都中央区銀座3-10-9 共同ビル9F
TEL.03-3543-1071 FAX.03-3543-1072

<http://www.fukiya.net>

地域支部名

ASSOCIATION PROFILE

[協会案内]

2012-2013

MESSAGE

スポーツ吹矢は、年配の方々や後期高齢者と言われる75歳以上の老人のクラブでも非常に流行している楽しいスポーツである。

長い筒に入れた矢を吹くということは、
勢いのよい呼息で矢を的に当てるという弓道にも似た競技であるとともに、良い健康法である。

人間の呼吸型は吸気と呼気の相からなっているが、十分に空気を吸い込んで、勢いよく排気することは、病院や健診センターでの大切な肺機能検査の一つとされている。

1呼息1秒間に排気する値を1秒率とも呼んでいる。

ところで一般人は呼吸運動というと、まず吸気することを深呼吸法の順序と理解しているが、
肺胞の中のCO₂(二酸化炭素)の多い気体をどう効率的に、しかも充分に排出させるかは非常に大切なことで、
肺胞内のCO₂が充分に吐き出されてこそ、陰圧になった気道に新しい空気が自然と吸い込まれるわけである。
肺胞の中の空気を要領よく、しかも勢いよく吹き出す行動はスポーツ吹矢のエッセンスである。

だからスポーツ吹矢は上手な呼気法、丹田式呼吸法の原理にもかなう呼吸法の実践として
大いに推薦したい老人のスポーツと言えると思う。
もちろん若い人たちにとってはなおさらのことと言えよう。

社団法人 日本スポーツ吹矢協会

最高顧問 **日野東重明**
(聖路加国際病院 理事長)

吹き矢は現在でも狩猟などに使われていますが、
日本では江戸時代の文献や錦絵にも残っているように、遊技の一つとして広く大衆に親しまれてきました。
吹き矢とスポーツ吹矢、何が違うのでしょうか？
私はかつて健康のために、中国で気功を学び、腹式呼吸が健康によいことを実感しました。
しかし日本に帰ってからでも続けようと努力しましたが、続かないのです。
なぜなら、それはつまらないからです。健康に良くても続かなければ意味がない。
そんな時に吹き矢の収集家に会う機会があり、吹き矢と出会いました。「あっこれが探していたものだ」と。
吹くという行為を通して腹式呼吸ができ、おまけに吹き矢のもつゲーム性はわかりやすく楽しい。
男女の別なく、子どもから若者も高齢者も障がい者も誰もが楽しめる。
しかし、これだけではスポーツではありません。
スポーツですから基本動作があり統一された競技ルールや安全な用具が必要です。
そこで、誰もが楽しめる安全な生涯スポーツとして確立し、国民的健康スポーツとして定着させていくために、
1998年に(社)日本スポーツ吹矢協会を設立しました。なかでも私が最も重視したのが安全面です。
吐く息で矢を飛ばすスポーツとはいえ、時速100km以上のスピードが出ます。
そのため、特に矢の製作にあたっては徹底して研究を重ね、先端を丸くしたり、競技ルールも厳しく決めました。
安全第一に運営してきたおかげで、幸いなことに無事故で今日に至っています。
結果、愛好者が10万人とも言われる日本一の吹矢団体に成長することができました。
今も世界各国から、わが国に支部を作りたいという声がたくさん寄せられています。
国内では、障がい者団体、学校や行政など、各方面からスポーツ吹矢が求められています。
基本動作の根幹を成す腹式呼吸はスポーツ吹矢の生命線です。
腹式呼吸を最も効果的にするために考えられたのがスポーツ吹矢式呼吸法です。
どうぞスポーツ吹矢を正しく学び、安全に楽しんでください。
そして、毎日楽しく続けてくださることによって、
ともに健康になりましょう。

社団法人 日本スポーツ吹矢協会

会長 **青柳 清**

スポーツ吹矢は健康を目的とした新しい国民的スポーツ

スポーツ吹矢は、5～10m先の円形的的をめがけて息を使って矢を放つスポーツです。高い運動能力や腕力はいりません。スポーツですから基本動作やルールがあり、その動作の特徴は腹式呼吸をベースとしたスポーツ吹矢式呼吸法で、集中力と精神力が必要です。

スポーツ吹矢の魅力！

- 1 「誰でも」性別、年齢問わず楽しめます
- 2 「いつでも」「どこでも」「手軽に」できます
- 3 ゲーム感覚で楽しみながらできるスポーツです
- 4 スポーツ吹矢式呼吸法による様々な健康効果
- 5 精神力＆集中力を高めます
- 6 様々な世代とのふれあいや仲間づくり
- 7 実力認定や競技会参加による目標ややりがい

スポーツ吹矢式呼吸法健康効果

血管のつまりや動脈硬化を予防

心を落ち着かせストレスを解消

冷え性の改善

肩こりの改善

高血圧の予防

脳の老化防止

美肌
ダイエット効果

免疫力を高める

腰痛を予防

喘息の改善

内臓機能の
活発化

糖尿病の予防

※上記は、スポーツ吹矢を実施して得られた健康効果の一例です。（但し、個人差・個別差がありますので、全ての人に当てはまるとは限りません）

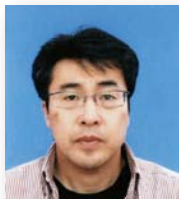
MESSAGE



スポーツ吹矢式呼吸法から生まれる大きなメリットとは。

社団法人日本スポーツ吹矢協会 顧問
荒井 他嘉司 医学博士・
独立行政法人 災害医療センター 名誉院長

医学的に見たスポーツ吹矢式呼吸法のメリットは非常に大きいと考えられます。腹式呼吸の習得は呼吸機能を改善するだけでなく、呼吸筋の鍛錬により体内脂肪を燃焼し、呼吸器疾患の予防やメタボリック症候群の改善に役立ちます。スポーツ吹矢式呼吸法による肺の膨張は全身の血管を拡張し、血栓形成を防ぐ作用があるので高血圧の改善、心筋梗塞や脳梗塞の予防につながるようになります。



週1時間のスポーツ吹矢で健康づくりを。

社団法人日本スポーツ吹矢協会 理事
八子 芳樹 医療法人 桜樹会・YAGOメディカルフィットネス
クラブスポーツドクター・健康運動指導士

スポーツ吹矢式呼吸法の継続により、息切れなどの呼吸器症状の改善が良く聞かれるようになり、肺機能検査の臨床データを取り始めました。結果、スポーツ吹矢式呼吸法の継続による肺機能の改善は明らかになってきております。また厚生労働省の健康作りのための運動基準によると、スポーツ吹矢を週1時間程度継続して行えば手軽に運動基準を満たすことになります。

技術の向上をめざして実力認定制度と指導者の育成

スポーツ吹矢愛好者の自己鍛錬、実力評価の認定方法として、段級位制度を設けています。常日頃の修練したスポーツ吹矢の技術レベルを正しく評価し、さらにいっそうの向上をめざして、励みややりがいとなっています。またスポーツ吹矢を安全で楽しく、かつ心身の健康維持、増進に効果的なスポーツとして正しく指導することによって、普及・発展に役立てています。

指導者の育成

公認指導員の資格とは

入会2年以上かつ18歳以上で、三段以上の方で、認定試験に合格した方は公認指導員の資格を取ることができます。全国で約1,500人の公認指導員がそれぞれの地域で活躍しています。



研修風景と認定授与式



実力認定制度

実力認定試験について



一般の初段に合格したジュニア会員

会員の技術評価基準として、5級から六段まで11段階を設け、基準により可否を判定します。また初段と六段受験時には、実技のほかレポートや論文の提出も求められます。ジュニア会員はジュニア部の段級位制度のほか、一般の1級以上の受験も可能となります。

■段級位認定基準（一般の部）

	距離	実技回数	得点基準	受験資格
5級	5m	2回	42点(21点×2回)以上	級位は初回から5～2級を受験できる。昇級後、1か月以上の期間を経て、次の級位を受験できる。
4級	5m	2回	46点(23点×2回)以上	
3級	5m	2回	50点(25点×2回)以上	
2級	6m	3回	75点(25点×3回)以上	
1級	7m	4回	100点(25点×4回)以上	
初段	8m	4回	100点(25点×4回)以上	初段合格後は、6か月以上の期間を経て、次の段位を受験できる。
二段	9m	6回	150点(25点×6回)以上	
三段	10m	6回	150点(25点×6回)以上	
四段	10m	6回	162点(27点×6回)以上	
五段	10m	6回	174点(29点×6回)以上	五段合格後、1年ごとに六段受験資格認定試験を受けて、2回合格していること。
六段	10m	6回	186点(31点×6回)以上	

最近のマスコミより

新聞・雑誌・テレビ他、全国各地で年間150～200件と数多く取り上げられています。



上地雄輔さんフジテレビ番組内で2級に挑戦！©フジテレビ



2級を取得したAKB48 田名部生来さん ©Mousa



NHKあさイチ「ココロもカラダもめざせ！呼吸美人」(2010年9月13日放映)

スポーツ吹矢始めませんか。 職場や地域でのスポーツ吹矢体験会をサポートします。

健康に、趣味に、生きがいづくりに、ご家族や仲間との触れ合いを求めて……
スポーツ吹矢は性別・年齢問わず、どなたでも、いつからでも楽しく始められます。
会員になって正しくスポーツ吹矢式呼吸法を学ぶことで、
安全に楽しく行えます。
また全国の自治体で、スポーツ吹矢を通して
スポーツ指導者や健康サポーター等が
活躍しています。

協会

行政 地域活動

各地でスポーツ吹矢を介した地域 コミュニティが生まれています。

●地域貢献・社会貢献活動の一環



横浜磯子支部／横浜市滝頭ケアプラザ



兵庫芦屋支部／芦屋美術館



市川ローズBG支部の皆さん



地域統合医療をめざした朝霧高原診療所の併設レーン／静岡県朝霧高原



笑顔せたがや支部／鳥山区民センター

職場

生活習慣病の予防に、
日頃の運動不足の
解消に、手軽に行える
スポーツです。

●企業における
福利厚生の一環



毎週1回練習する千葉西警察署の皆さん／千葉市



仕事帰りにレッスン／銀座教室

学校

子供たちは、スポーツ吹矢を通して、礼儀はもちろんのこと、
精神力・集中力も身につけています。

●学校教育の一環
・大学での正課の体育・ボランティア授業
・小中学校の課外授業
・小学校の放課後クラブ



埼玉県久喜市東小学校「放課後教室」



長野市塩崎小学校



立教大学
全学共通で展開して
いるスポーツ実習や
小学校教諭をめざし
た文学部教育学科の
体育教材研究の
授業のなかでスポー
ツ吹矢を導入

リハビリ施設&ケアセンター

病後のリハビリだけではなく、要介護の予防として
スポーツ吹矢で元気に長生きをめざしましょう。

●リハビリテーションの一環
●介護予防の一環



介護予防体操



高齢者を対象に活動する
港おたっしや麻布支部



杉並身障協吹矢支部／杉並障害者福祉会館



わが国最大の
国民スポーツの祭典。

参考

国民体育大会・
全国障害者スポーツ大会とは

都道府県対抗、各都道府県
持ち回り方式で毎年開催さ
れ、昭和36(1961)年から、国
のスポーツ振興法律に定め
る重要行事の一つとして、日
本体育大会・文部科学省・開
催地都道府県の三者共催で
行われています。

※平成23(2011)年からは、スポ
ーツ基本法第26条に定められ
ています。(日本体育協会HPより)

今後の開催地	
開催年度	開催地
2013年	東京
2014年	長崎
2015年	和歌山
2016年	岩手
2017年	愛媛
2018年	福井
2019年	茨城
2020年	鹿児島
2021年	三重

スポーツ指導者への体験指導



松江市地域体育協会連合会主催の
女子部研修会で指導／松江支部



横浜市障害者スポーツ指導員協議会
研修会での指導／神奈川県協会

随時、体験会開催!

全国各地で年間2,600
回、約5万人(内、ジュニ
ア12,500人、障がい者
2,000人)が参加。



川口



仙台



ハワイ交流会

三世代でも楽しめる。 集中力と精神力、礼儀作法を身につけよう。

子どもたちは的に当てるゲーム性はもちろんのこと、集中力や落ち着きを身に付け、また様々な世代と触れ合うことによって礼儀作法や社会性も学んでいきます。



ジュニア競技会より



小・中学生の会員はジュニア会員として、ジュニア部に属します。全国各地の大会で小・中学生の参加が目立ち、学校や公民館などでも普及が図られていることから「ジュニア育成部」を設立し、ジュニア会員に対応するためジュニア用の用具やルールを新たに設け、段級位制度も制定しています。



ジュニアレッスンより(ジュニア育成部主催)



健康と生きがいづくりに、人と出会い、仲間と集う。 スポーツ吹矢を通して、社会参加をサポートします。

スポーツ吹矢は、高齢者や障がいをお持ちの方も、誰でも無理なくできる健康スポーツです。今まで「スポーツ」に縁のなかった方々が、スポーツ吹矢に出会い、生きがいと目標を見出し元気に社会参加されています。また高齢者になっても、スポーツ吹矢を通していつまでも元気で明るくいきて過ごしています。



知的障がい／東京都港区いちょう学級



障がい者競技会より



障がい者のスポーツとして、リハビリテーションおよび介護予防運動の一環として「障がい者サポート部」を設立。障がいをお持ちの方が在籍される地域支部の活動支援をはじめ、指導員育成にも力を注いでいます。障がいをお持ちの方で、段級位保持者や公認指導員も在籍しております。

東京都地域児童館

室内で手軽に運動

東京都の地域児童館は現在都内に600余りあり、なかでも港区・世田谷区・中央区で、定期的にスポーツ吹矢教室が開催されています。子供たちが安心してのびのびと元気に過ごせる場所として親しまれています。



世田谷区・世田谷桜丘児童館



港区・白金台児童館



千葉市教育委員会

地域とともに子どもたちを育む

千葉市では、「ちばっ子わくわくキャンパス」として、地域子ども教室でスポーツ吹矢が取り入れられています。

東京都墨田区社会福祉協議会

障がい者も健常者も一緒に参加

平成18年から毎週木曜日に10～13人くらいでスポーツ吹矢の同好会でスタートしました。ここでは障がい者だけでなく健常者と一緒に練習します。手足の不自由な人、目や耳の不自由な人など様々ですが、出来るだけ他人に頼らず自分で頑張って吹くことを心がけています。



すみだ福祉保健センター

パーキンソン病友の会 神奈川県支部

ゲームの一つとして、スポーツ吹矢を体験

体験プログラムの一環で、パーキンソン病の症状である「発語障害」「よだれ」「誤嚥」などのリハビリテーションに有効なゲームの一つとして、スポーツ吹矢を取り入れています。藤沢市のかわしま神経内科クリニック(川嶋乃里子院長/協会員)では、パーキンソン病患者さんへの治療の一環としてスポーツ吹矢を導入しています。



横浜市・洋光台ケアプラザ

スポーツ吹矢は リハビリテーションにも 取り入れられています。

- 福島県八子病院では、併設のリハビリテーション施設「YAGOメディカルフィットネスクラブ」のプログラムに取り入れ、**スポーツ吹矢式呼吸法**による肺機能の改善に効果が現れています。
- 公害病などの呼吸器系疾患にも効果を上げています。



全国大会はじめ各地で活発に地方大会、 大型イベントや体験会も開催

協会では全国規模の公式大会を年に5回開催しています。

三段以上の高段者を対象とした「青柳杯大会」、段位取得者対象の「全日本選手権大会」、初心者向けの「フェスティバル」があります。

また「障がい者競技会」「ジュニア競技会」も行っています。



初代「日野原杯」受賞
第14回スポーツ吹矢全国大会
10m男子優勝者

全日本選手権大会

全国大会は出場資格が初段以上の有段者で、まさにその名の通り全国から有段者が集い、実力日本一を決める競技会。協会の公式大会の中でも最も出場者数の規模が大きく、団体戦なども行われ、とても賑やかな大会となっています。10m最高得点優勝者には、最高顧問の日野原重明先生にちなんで日野原杯が贈られます。(平成23年度制定)
※平成24年から大会名称変更



スポーツ吹矢フェスティバル

毎年開催されるこの大会は、初心者を対象に参加人数は300人を超え、個人戦・団体戦を競います。
(平成22年度よりジュニア競技会は単独開催)



全国障がい者スポーツ吹矢競技会

障がい者会員を対象とした全国規模の公式な大会。障がい者会員も増え、日頃の練習の成果を発揮する場として約150名が部門別に個人戦を競います。



地方大会



多摩大会



埼玉県大会

都道府県協会主催の大会も各地で活発に行われています。また市協議会での開催や支部設立の周年行事などもあります。

公認研修所 「ほっと倶楽部」 (静岡県・伊東温泉)

伊東にある「ほっと倶楽部」では、常設レーンにてスポーツ吹矢を楽しむことができます。また月に4回、昇級・段試験が受けられます。



体験会&イベント

健康をテーマにした大型イベント・フェアのなかでスポーツ吹矢の体験コーナーを出展、人気を集めています。



「生活習慣病フェア」より(東京ビックサイト)



「メタボ対策フェア2008」より(リビフィコ横浜)



「ドラッグストアショー」より(幕張メッセ)

取り組み実績〈平成23年度公益活動報告より／平成24年現在〉※順不同

加盟・登録一覧

(公財)日本レクリエーション協会

県(市町村)レクリエーション協会 加盟 ●福島県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、石川県、長野県、静岡県、兵庫県、奈良県、岡山県、香川県、高知県、福岡県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県 ●**〈福島県〉**福島市、伊達市 **〈埼玉県〉**北本市、草加市、東松山市、日高市、蓮田市、吉川市、横瀬町 **〈千葉県〉**船橋市、四街道市 **〈東京都〉**八王子市、稲城市 **〈神奈川県〉**茅ヶ崎市 **〈愛知県〉**碧南市 **〈奈良県〉**大和郡山市 **〈島根県〉**松江市 **〈長崎県〉**長崎市、諫早市、大村市、長与町

市区町村体育協会 加盟 ●**〈北海道〉**和寒町 **〈山形県〉**天童市 **〈福島県〉**川俣町、国見町 **〈茨城県〉**牛久市 **〈群馬県〉**伊勢崎市、みどり市 **〈埼玉県〉**上尾市、行田市、草加市、東松山市、鳩ヶ谷市、宮代町、杉戸町 **〈東京都〉**あきる野市、港区 **〈長野県〉**松本市、塩尻市 **〈岐阜県〉**川辺町 **〈京都府〉**精華町 **〈兵庫県〉**三田市、川西市 **〈岡山県〉**赤磐市、倉敷市 **〈香川県〉**高松市 **〈宮崎県〉**宮崎市

スポーツ指導者の登録 ●埼玉県、千葉県、神奈川県、山梨県、高知県、佐賀県、宮崎県 ●**〈北海道〉**和寒町 **〈福島県〉**福島市 **〈茨城県〉**日立市 **〈千葉県〉**千葉市、市川市、船橋市 **〈東京都〉**稲城市、八王子市 **〈神奈川県〉**小田原市 **〈富山県〉**富山市 **〈奈良県〉**奈良市 **〈佐賀県〉**佐賀市、武雄市 **〈熊本県〉**熊本市

取り組み実績一覧

教育委員会 ●群馬県、埼玉県、神奈川県、静岡県、和歌山県、香川県、佐賀県 ●**〈北海道〉**旭川市、長沼町、和寒町 **〈秋田県〉**北秋田市 **〈栃木県〉**足利市、茂木町 **〈福島県〉**福島市、伊達市、会津若松市、会津美里町、浅川町 **〈茨城県〉**土浦市、日立市、ひたちなか市、鹿嶋市、神栖市、つくば市 **〈群馬県〉**前橋市、高崎市、中之条町 **〈埼玉県〉**さいたま市、新座市、日高市、越谷市、北本市、蓮田市、桶川市、寄居町、小川町 **〈千葉県〉**千葉市、柏市、我孫子市、船橋市 **〈東京都〉**国立市、羽村市、あきる野市、多摩市、稲城市、武蔵村山市、港区、大田区、江東区、足立区、墨田区 **〈神奈川県〉**藤沢市、茅ヶ崎市、鎌倉市、伊勢原市、小田原市 **〈山梨県〉**甲府市 **〈長野県〉**茅野市、大町市、長和町 **〈岐阜県〉**富加町 **〈愛知県〉**安城市、半田市 **〈京都府〉**京都市 **〈兵庫県〉**三田市、宝塚市、伊丹市、尼崎市、川西市、小野市、加西市、姫路市 **〈岡山県〉**赤磐市、里庄町 **〈山口県〉**山口市 **〈高知県〉**高知市、南国市、香南市、香味市、土佐清水市、越智町 **〈福岡県〉**北九州市 **〈佐賀県〉**佐賀市、武雄市、多久市、神埼市、唐津市、小城市、嬉野市、伊万里市、上峰町、基山町、大町町 **〈熊本県〉**熊本市 **〈大分県〉**別府市 **〈宮崎県〉**宮崎市、小林市 **〈鹿児島県〉**鹿児島市、鹿屋市、肝属町 ほか

●**〈北海道〉**和寒町立和寒小学校、厚岸町立真龍小学校 **〈福島県〉**福島市立御山小学、上保原小学校 **〈茨城県〉**日立市立中小路小学校、日立市立十王中学校、北茨城市立中郷中学校、鹿嶋市立鹿嶋小学校 **〈栃木県〉**足利市第一中学校、名草小学校、足利市立葉鹿小学校、足利市立学校ボランティア出前講座、足利市大月小学校 **〈群馬県〉**太田市立中央小学校、沼田市立東中学校 **〈埼玉県〉**宮代町立百聞小学校、川口市立芝樋ノ爪小学校、さいたま市立宮前小学校、さいたま市立宮前中学校、草加市立草加小学校、北本市立中丸小学校、北本市立東中学校、北本市立宮内中学校、日高市立高麗小学校、日高市立高萩小学校、桶川市立加納中学校、東岩槻小学校、鴻巣市南中学校、戸田市新曽中学校、さいたま市原山小学校、桶川市加納中学校、北本市中本小学校、東小学校、宮内中学校、鴻巣市立南中学校、蓮田南中学校、長野中学校 **〈千葉県〉**千葉市立轟小学校、千葉市立大椎小学校、千葉市立高浜第一小学校、千葉市立真砂西小学校、千葉市立真砂東小学校、柏市立第二小学校、千葉市立幕張小学校、千葉市立打瀬小学校、千葉市立高州第一小学校、柏市立高柳西小学校、柏市立第八小学校、市川市立市川第4中学校 **〈東京都〉**港区立青南小学校、港区立赤坂小学校、港区立高松中学校、大田区立立新井第4小学校、大田区立雪谷小学校、世田谷区立松沢小学校、板橋区立北前野小学校、世田谷区立駒沢小学校、粕谷児童館、桜丘児童館、足立区立栗原北小学校、町田市立小山村丘小学校、羽村小学校、大竹高等専修学校、武蔵野東技能高等専修学校 **〈神奈川県〉**港南台少年野球、横須賀市立公郷小学校、津久井町立青根中学校、海老名市今泉小学校、藤沢市善行中学校、平塚市立花水小学校、藤沢市立村岡中学校、茅ヶ崎市立東海岸小学校、茅ヶ崎市立第一中学校、生蘭高等専修学校 **〈福井県〉**福井市立清明小学校 **〈長野県〉**松本市立開成中学校、茅野市立長峰中学校、松本市立開成中学校、会田中学校、茅野市立北山小学校、下諏訪町立下諏訪北小学校、塩尻市立桔梗小学校、諏訪市豊田小学校 **〈静岡県〉**富士市立高校 **〈愛知県〉**大府市立大府西中学校、岡崎市立常磐小学校 **〈京都府〉**京都市立室町小学校、宇治市立西小倉中学校 **〈大阪府〉**大阪市立出来島小学校 **〈鳥取県〉**鳥取市立若葉台小学校、鳥取市立中ノ郷小学校 **〈岡山県〉**邑久高校 **〈広島県〉**呉市立蒲刈小学校 **〈香川県〉**高松市立牟礼南小学校、宇多津町立宇多津町北小学校 **〈佐賀県〉**嬉野市立塩田小学校、佐賀市立日新小学校、唐津市立浜崎小学校 **〈熊本県〉**合志市立合志小学校、熊本市花園公民館 **〈宮崎県〉**宮崎市立潮見小学校 **〈鹿児島県〉**始良市立大始良小学校 ほか

社会福祉協議会ほか ●宮城県、神奈川県、長野県、三重県、滋賀県、香川県、宮崎県、沖縄県 ●**〈茨城県〉**水戸市、土浦市 **〈群馬県〉**桐生市、高崎市 **〈埼玉県〉**草加市、川越市、行田市、桶川市、鳩ヶ谷市、鴻巣市、蓮田市、日高市、さいたま市岩槻区、坂戸市 **〈千葉県〉**千葉市、船橋市 **〈東京都〉**八王子市、多摩市、稲城市、あきる野市、青梅市、福生市、三鷹市、港区、世田谷区、墨田区、足立区、中野区 **〈神奈川県〉**横須賀市、相模原市、茅ヶ崎市 **〈長野県〉**長野市 **〈滋賀県〉**大津市 **〈大阪府〉**大阪市、箕面市、枚方市、四条畷市、寝屋川市 **〈兵庫県〉**伊丹市 **〈島根県〉**松江市 **〈鳥取県〉**鳥取市、八頭町、智頭町 **〈岡山県〉**岡山市、赤磐市 **〈広島県〉**尾道市、広島市、呉市 **〈佐賀県〉**吉野ヶ里町 **〈宮崎県〉**日向市 **〈沖縄県〉**糸満市 ほか

●日本糖尿病学会、全国育髄損傷連合会 ●**〈宮城県〉**宮城県身体障害者福祉協会、宮城県立障害者福祉センター、仙台市身障者福祉協会 **〈群馬県〉**群馬県障害者スポーツ指導者協議会、伊勢崎ふくしプラザ **〈埼玉県〉**埼玉県障害者交流センター、草加市保健センター **〈千葉県〉**柏市ボランティアセンター、柏市聴覚障害者協会、我孫子市障害者福祉センター、松戸市東部地区在宅介護センター、千葉市障害者福祉センター **〈東京都〉**東京都多摩市障害者福祉協会、千代田区ほほえみプラザ、港区障害者福祉センター、すみだ福祉保健センター、東京都障害者総合スポーツセンター、東京都多摩障害者スポーツセンター、杉並区身体障害者協会 **〈神奈川県〉**神奈川県障害者社会参加推進センター、神奈川県障害者スポーツ指導者協議会、横浜市身体障害者団体連合会、横須賀市パーキンソン病友の会、相模原市社会福祉事業団 **〈新潟県〉**柏崎市、刈羽村 **〈長野県〉**諏訪地域障害者自立支援センター **〈三重県〉**三重県身体障害者総合福祉センター **〈滋賀県〉**滋賀県立障害者福祉センター、大津市障害者福祉協会、大津市におの浜障害者福祉センター **〈大阪府〉**大阪府肢体不自由者協会 **〈兵庫県〉**伊丹市障害者福祉センター **〈鳥取県〉**東部心身障害者育成会 **〈広島県〉**みわ総合福祉センター、尾道市身体障害者福祉協会 **〈香川県〉**かがわ総合リハビリセンター **〈宮崎県〉**宮崎県立障害者福祉センター、日向市福祉協会 ほか

大学 ●立教大学文学部教育学科、東洋大学スポーツ健康学科、東京家政大学、いわき明星大学人文学部、浦和大学健康福祉学科、川崎医療福祉大学医療技術部リハビリテーション科、九州共立大学スポーツ学部スポーツ学科、九州保健福祉大学健康福祉学科、静岡福祉大学(※地域交流サロン)、東海学園大学(※学園祭)、九州共立大学(※市民講座) ほか

社団法人 日本スポーツ吹矢協会 概要

名 称	社団法人 日本スポーツ吹矢協会 (英文名 Japan Sports Fukiya Association)
所 在 地	〒104-0061 東京都中央区銀座3-10-9 共同ビル9F
設 立 年 月 日	1998年(平成10年)4月1日
最 高 顧 問	日野原 重明(聖路加国際病院 理事長)
会 長	青柳 清
副 会 長	猪狩 元秀
会 員 数	29,000人(※2012.6) 男女比 5:5 年齢 6歳～96歳
目 的	この法人は、我が国におけるスポーツ吹矢界を代表し、当該競技の普及及び振興を図り、もって国民の健康増進、スポーツの振興に寄与することを目的とする。
事 業	この法人は、目的を達成するために次の事業を行う。 (1) スポーツ吹矢の普及及び振興 (2) スポーツ吹矢に関する競技規則の制定 (3) スポーツ吹矢に関する競技大会の開催 (4) スポーツ吹矢に関する公認指導員、審判員の養成及び認定 (5) スポーツ吹矢に関する国際交流の実施 (6) スポーツ吹矢、腹式呼吸及び健康に関する研究調査 (7) その他目的を達成するために必要な事業
支 部 数	国内730支部・ハワイ3支部
公認指導員数	1,619人
有 段 者	初段～六段 9,889人



協会本部(東京・銀座)



直営 銀座教室

[協会の歩み]

1998年 (平成10年)	4月	日本スポーツ吹矢協会設立	2008年 (平成20年)	5月	(公財)日本レクリエーション協会 加盟
		第1回「スポーツ吹矢全国大会」開催		9月	第1回「障がい者スポーツ吹矢競技会」開催
	6月	スポーツ吹矢「会報」発刊	2009年 (平成21年)	10月	第1回「スポーツ吹矢ジュニア競技会」開催
	11月	第1回「スポーツ吹矢フェスティバル」開催 ※以降、毎年、春秋年2回開催			
2006年 (平成18年)	3月	「ジュニア部」発足	2010年 (平成22年)	4月	会員2万人を突破
	6月	「ジュニア育成部」発足		5月	地域支部500支部を突破
	9月	「ハワイ総支部」結成	2011年 (平成23年)	6月	「日野原重明杯」制定 会員2万5千人突破
	12月	「障がい者サポート部」発足		7月	地域支部600支部突破
2007年 (平成19年)	1月	会員1万人を突破	2012年 (平成24年)	3月	地域支部700支部突破
	4月	設立10周年を迎える			
		第1回「青柳杯」開催 文部科学省より社団法人の認可が下りる			

※社団法人日本スポーツ吹矢協会のプライバシーポリシー(個人情報保護方針)につきましては、HP等をご参照ください。

※公益財団法人日本レクリエーション協会(<http://www.recreation.or.jp/>)加盟

2012年6月現在